

芝田 禮二 議員

農業問題

問 海岸背後地の耕作放棄と、風力発電施設の関係は。

答 風力発電は、温室効果ガスの削減等に効果がある。しかし地域の景観に及ぼす影響もあり、環境影響調査や住民の意向を聴き、対応したい。

環境問題

問 笠原、浅羽地区における河川の汚染と悪臭について原因と対策は。

答 養豚事業所の最終排水口での水質検査や悪臭調査を定期的に実施し、基準値はクリアしている。しかし、沈殿槽の一部が機能しない状況があり指導を行った。なお、悪臭対策として、来年度から臭気指数規制制度を導入する。

商業問題

問 商店街の活性化にはイベントの継続が大切と思うが。

答 ふくろい遠州の花火など全国に向けた情報発信を行っているが、当市のようにところを全国に発信していくことは活性化に大変役立つと考える。



駅前商店街で行われた「袋井夏まつり2006」

杉井 征夫 議員

市民病院の現状

問 昨年度と比較し、病床利用率、入院・外来患者数などはどうなっているか。

答 10月までの実績で、病床利用率は59.5%、昨年度比8.9%の減少である。入院患者数では9%、約5,600人の減少。外来患者数も16%、約2万5000人の減少である。

市民病院の経営実態

問 一般会計から病院事業会計へ支援しているが、なお赤字が予想されている。その額はどのくらいか。

答 収入は、昨年度より12億円程度下回る約63億円を、支出は、前年度を約6億円下回る約70億円をそれぞれ見込んでいる。結果、本年度末の損失額は7億円前後と予測している。

提言書の受け止め方

問 「今後の病院のあり方に関する検討委員会」からの提言に、どう対応するのか。

答 新しい病院は、今後の本市の医療体制の根幹的な問題であるとともに、市民生活に大きく影響を及ぼすものである。議会、市民、国や県、さらには医療関係者の御意見を伺い、望ましい方向を定めたい。



今後の病院のあり方に関する検討委員会